

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	荒川大麻生公園
指定管理者	公益財団法人 埼玉県生態系保護協会
評価対象年度	令和元年度
施設所管課所	営繕・公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	—	・開放公園のため該当なし。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・適切に利用料金を算定し、徴収している。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・園内巡視の際に、積極的に利用者に話しかけ、専門知識を生かした説明、対応をすることにより、良好なコミュニケーションをとっている。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・敷地内全面禁煙とし、受動喫煙の防止対策に積極的に取り組んだ。 ・遵守事項違反者に対して適切な禁止指導を行った。
	適切な各種手続	A	・公園マニュアルに基づく諸手続きを適切に実施した。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	A	・台風や新型コロナウイルスの影響による事業の休止などで、イベント参加人数等の目標が達成できなかったことはやむを得ない。
	事業の実施	A	・概ね事業計画に沿って実施されている。 ・専門知識を生かした事業を展開することで、リピーターの獲得に成功している。
	安全性の確保	A	・週2回の巡視の際に、公園施設点検シートを活用して公園内の安全点検を実施し、危険の除去に努めている。
	防災等適切な管理の履行	B	・台風19号の際、県との連絡調整が円滑に実施できなかった。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・概ね適正に会計処理を行っている。
	事業計画との整合性	A	・指定管理業務以外への支出は見られなかった。 ・必要な保険(施設賠償責任保険)に加入している。
その他	個人情報の適切な管理	A	・個人情報扱うパソコンには、パスワードの設定し、最新のウイルス対策ソフトを導入するなど、適切に漏洩防止措置を講じている。
	県内中小企業、環境、障害者雇用等への配慮	A	・物品及び役務の調達は、すべて県内中小企業から行っている。 ・公園管理にあたり、農薬や除草剤は使用していない。 ・エコマーク商品の購入に努めている。
総合評価		A	

特記事項	特に評価すべき点	・専門知識を活かした説明・対応をすることで、利用者と良好なコミュニケーションを実現している。
	次年度に向けて改善が望まれる点	・台風19号による出水にあたり、許可工作物の撤去について、撤去計画のとおりに対応することができなかった。撤去計画を実行性のあるものに見直し、計画の内容を確実に履行することができる体制を整えてください。